

令和4年度実施施策に係る政策評価書

別紙2

(環境省R4-34)

施策名	目標7-4 環境保健に関する調査研究					
施策の概要	健康被害をもたらしている可能性が指摘され、国民的な関心は高いが因果関係は科学的には明らかにされていない種々の環境因子について、調査研究を推進する。また、既に明らかになっている知見について、一般に分かりやすく情報提供を行い、必要な対処等を行うよう意識啓発を進める。 ①花粉症や黄砂、紫外線等の健康影響についての実態を明らかにし、必要に応じて適切な対応を検討する。 ②熱中症の健康影響について一般に普及啓発を行うとともに、対策の推進を図る。					
達成すべき目標	花粉症、黄砂、紫外線等の健康影響、熱中症の健康影響について調査研究を進めるとともに、一般への普及啓発や対策の推進を図る。					
施策の予算額・執行額等	区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a)	158	192	137	282
		補正予算(b)	-	290	-	-
		繰越し等(c)	-	(275)	275	
		合計(a+b+c)	158	207	412	
執行額(百万円)	134	182	382			
施策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> ・第211回国会における岸田内閣総理大臣施政方針演説(令和5年1月23日) ・熱中症対策実行計画(令和5年5月閣議決定) 					

測定指標	①黄砂や花粉等の普及啓発資料の改訂回数	基準値	実績値					目標値	達成
		H25年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R4年度	○
		1	1	1	0	1	1	1	
	年度ごとの目標値			1	1	1	1	1	
	②熱中症対策シンポジウム等の参加者数(人)	基準値	実績値					目標値	達成
		R元年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R4年度	○
		492	-	492	-	717	1,210	600	
	年度ごとの目標値			-	-	-	600	600	
	③熱中症の普及啓発の進捗度(アンケートにおいて暑くなる前から熱中症対策を行ったと回答した自治体の割合)(%)	基準値	実績値					目標値	達成
		H25年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R4年度	×
		89.8	92	93.5	89	68.1	76	100	
	年度ごとの目標値			-	-	-	100	100	
	④年間の熱中症死亡者数(人)	基準値	実績値					目標値	達成
		R2年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R4年度	×
		1528	-	-	1528	701	1387	1000	
	年度ごとの目標値			-	-	-	1000	1000	

評価結果	目標達成度合いの測定結果	(各行政機関共通区分) 相当程度進展あり (判断根拠) ①:黄砂や花粉等に係る基礎知識・予防法等を記載したマニュアル等の各普及啓発資料を、年1回を目安に改訂することを目標としている。令和4年度は国民に知見を紹介することを目的として、一般環境中の電磁界に関する基礎的な知識や健康影響についての国際的な見解、我が国の取組などを専門家の監修のもと取りまとめた「身のまわりの電磁界について」を改訂し、目標を達成した。 ②:熱中症対策シンポジウムの参加人数は600人以上も目標としており、これを達成した。これにより熱中症予防の指導者が増え、国民の熱中症予防に対する意識付けに貢献できた。 ③:熱中症の普及啓発の進捗度(アンケートにおいて暑くなる前から熱中症対策を行ったと回答した自治体の割合)(%)については、令和4年度の目標である100%には達成できなかった。一方で、前年度に比べ、8%上昇しており、自治体における熱中症警戒アラートの活用や、その他対策の実施が徐々に浸透してきている。 ④:熱中症死者数については、1000人以下を目標としていたが、達成できなかった。R4年度は6月末から全国的に記録的な暑さになるなど、気候の影響もあるため単年では評価できないが、死者数の顕著な減少傾向に転じさせられるよう、熱中症対策の推進を図りたい。
	評価結果	施策の分析 次期目標等への反映の方向性

学識経験を有する者の知見の活用	黄砂や紫外線、花粉症等の健康影響については、有識者による検討会を行った上で資料の改訂を実施している。熱中症対策については、有識者による議論を踏まえ、熱中症警戒アラートの活用や改正気候変動適応法に基づく新たな制度等に関して検討を行っている。
-----------------	---

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	①令和4年度一般環境中電磁界ばく露に係る情報収集及び冊子改訂検討業務報告書、令和3年度 花粉症環境保健マニュアル2022、令和2年度 一般環境中電磁界ばく露に係る情報収集業務報告書、平成31年度 紫外線環境保健マニュアル改訂業務報告書 ②、③令和4年度熱中症対策に係るシンポジウム開催等業務報告書、熱中症対策推進検討会資料 ④人口動態統計
---------------------------	---

担当部局名	環境保健部 環境安全課	作成責任者名	吉川 圭子(環境安全課長)	政策評価実施時期	令和5年8月
-------	----------------	--------	---------------	----------	--------